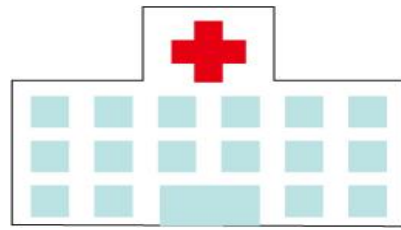


新人看護職員研修だより

公立甲賀病院 看護部 教育委員会 新人看護職員研修担当

2013/07/01 第4号



公立甲賀病院

新人看護職員 配属部署

2西病棟:3名 2東病棟:3名 3西病棟:3名
3東病棟:4名 4西病棟:4名 4東病棟:4名
5東病棟:4名



各施設 平成25年度 新人看護職員メンバーです。よろしく！！



甲賀圏域の病院の皆さんです。よろしくお願ひします。



皆、元気に研修中です。



研修にあたり

今年4月、公立甲賀病院は水口町松尾に新築移転しました。病院の敷地は広く、施設も充実しました。新人看護職員の臨床研修制度も4年目となり、院内・院外総勢46名の新人を迎えて始まりました。



研修方法・内容

集合教育と配属部署での現任教育を組み合わせ実施しています。



対象人員

- 平成23年の新人看護職員 (院内: 21名)
- 平成24年の新人看護職員 (院内: 17名)
- 平成25年の新人看護職員 (院内: 25名)



☆ 甲賀圏域の病院から新人看護職員研修の受け入れをしています。

- 平成24年 21名
(水口病院: 17名 ・甲南病院: 3名 ・甲西リハビリ病院: 1名)
- 平成25年 21名
(水口病院: 15名 ・甲南病院: 4名 ・甲西リハビリ病院: 1名
生田病院: 1名)



新人看護職員研修に参加して

・・・新人看護職員の思い・・・



甲南病院 : R・J

新人研修に参加して新たな発見や学びを多く得ることができました。甲南病院では、見学の後に実施する事が基本でしたが、甲賀病院では集合教育で実施練習をしてから実施する方法でした。グループ演習の中では 指導者さんやグループメンバーからのアドバイスを受けることで、自分の欠点や改善点を知ることができ 大変勉強になりました。今後は、自分の病院でも研修での学びを生かしていきたいと思ひます。

水口病院 : M・H

研修に参加して 実技を繰り返し行うことでポイントや注意点を理解することができ、また自分の苦手な部分が明確になることで、とても楽しくこれからもがんばろうという気持ちになりました。採血の研修では学生の時とは異なる緊張感、責任感、そして看護師という職業についての喜びを感じました。研修での学びを忘れず、看護師としての行動に責任をもって患者さんに接していけるように、これからも勉強していきたいと思ひます。



公立甲賀病院 : Y・Y

研修に参加して本当に多くの技術を学びました。今までも、看護学校の講義では基本的な技術を学んできましたが、より実践的で一つ一つの技術について詳しく学ぶ事ができました。また、基本的な必要物品や手技、留意点を学びましたが、これから関わっていく患者さんは、すべての人が同じ状態ではなく個別性があります。今回、研修で学んだ基本を忘れず、さらに患者さんの個別性にそった安全で安楽なケアができるよう、日々の関わりを通じて成長していきたいと思ひます。

新人看護師の研修風景

☆☆ 真剣に研修に取り組んでいます ☆☆



看護師になってうれしかったこと



公立甲賀病院 : R・A

私が看護師として働いて嬉しかったことは、患者さんから「ありがとうね、助かりました」というお言葉をいただいたことです。その患者さんが、困っておられる時に通りかかかって更衣をお手伝いし、汚れたシーツを交換していただけなのですが、感謝の言葉をいただけてとても嬉しかったです。この嬉しいと感じた出来事をこれからも忘れず、ずっと心に残しておきたいです。そして これからの糧にして頑張っていこうと思います。

公立甲賀病院 : T・K

看護師になり2ヶ月が経過して、入院当初介助で動かれていた患者さんが、回復され一人で歩かれているのを見たとき、本当の患者さんの姿で、自分たちの看護が患者さんにとって間違っていなかったと思えた時にうれしいと感じました。そして、患者さんの笑顔や感謝の言葉を頂いた時に、私も頑張ろうと思えます。

公立甲賀病院 : K・K

研修を終え患者さんにケアなどを行っていく中で、スタッフの方々のようになかなかうまくできず、これからできるようになっていくのかと不安をたくさん感じました。しかし、スタッフの皆さんとの毎日の振り返りで、できなかったことばかりでなく、できていたことも伝えていただき、少しずつ成長しながら頑張っているのを見守っていただいていることが嬉しかったです。

新人看護研修に携わって



公立甲賀病院 薬剤師 : R・K

今年も例年通り「インスリンと血糖測定」についてお話をさせていただきました。当院の新人看護師さんだけでなく、他院の方々も沢山来られ、新病院の講堂がほぼ満席の状態でした。最初に糖尿病について簡単なお話をした上で、次にインスリンの性質や特徴などの説明を、後半は各デバイスを実際に手に取ってもらい、手技を学んで頂きました。

ここでもう一つ、現在、糖尿病治療上の重要な指標として、HbA1c値が汎用されています。HbA1cは赤血球の中で体内に酸素を運ぶ役目のヘモグロビンと、血液中のブドウ糖が統合したものです。ヘモグロビンの寿命は約4ヶ月であるため、HbA1cの値を調べれば過去1~2ヶ月の血糖の平均的な状態を知ることができ、患者さんでの値のばらつきが少なく血糖コントロール状態の最も重要な指標となっています。

わが国では、HbA1cはJDS値を使用してきましたが、他のほとんどの国が使用しているNGSP値と比較すると 約 0.4%低値であるという問題がありました。しかし、NGSP値(%)=JDS値(%)×1.02+0.25%という換算式が確定し、正式にわが国でも2012年4月以降、NGSP値を使用する流れとなりました。これにより、わが国のHbA1cも堂々と国際基準となったわけですが、私たちが働く実際の医療の現場では、今までの値との「約 0.4%の差」を十分に理解しておかなければなりません。

今回、このような研修という機会を頂き、自分自身もまた糖尿病について改めて振り返ることができ、色々と勉強になったことを感謝しております。

ありがとうございました。



実施指導者の能力を生かす支援



公立甲賀病院 教育担当者 : Y・K

今回初めて新採用の方の教育担当をすることになりました。以前より日々の指導をすることはありましたが、自分が担当になり改めて新人看護師を育てていく楽しみと「しっかりと指導ができるだろうか」という不安も感じています。今まで学生には10年以上携わってきましたが、1~3週間という短い実習期間に指導する難しさや、色々なレディネスを持つ学生に対応するにつれて指導の行き詰まりを感じることもありました。新人教育では1年間という期間があり、新人の成長も見られるため、責任は重い反面やりがいがあると思います。教育担当という任は、今の自分に重荷とも感じますが、きっと今まで経験してきたことが役立ち、自分が成長できるきっかけを与えて頂いたと考えています。当病棟には3名の実地指導者がいますが、私と同じように不安を抱えながらも、少しでも新人の方にわかりやすい指導体制をと考え整えてくれています。私の役割として、実地指導者の定期的な面接や相談・アドバイスを心がけ、スタッフとも連携を密に行い、病棟全体で新人教育ができる雰囲気をつくれるよう働きかけようと思います。病棟看護師長・看護師長補佐とともに当病棟で出来る質の高い看護を目指します。

<今後の新人看護職員研修(集合教育)予定>

- リフレッシュ研修(院外宿泊研修)
9月12日(木)~9月13日(金) ダイヤモンド滋賀
*オリエンテーション8月28日(水)16:00~ 公立甲賀病院、講堂
- 医療安全 パート2 ・夜勤勤務導入に向けて ・接遇
10月16日(水) 9:00~17:00 公立甲賀病院、講堂
- 感染管理 パート2 ・フォローアップ研修
11月6日(水) 13:00~17:00 公立甲賀病院、講堂
- 医療安全 パート3 ・看護倫理 ・急変時の看護
11月20日(水) 9:00~17:00 公立甲賀病院、講堂
- 感染管理 パート3 ・フィジカルアセスメント(呼吸)
12月18日(水) 13:30~17:00 公立甲賀病院、講堂
- 新人看護職員、教育担当者、実地指導者合同研修 : 1年間の振り返り
平成25年2月12日(水)13:30~17:00 公立甲賀病院、講堂



編集後記

4月1日 新病院開院初日から始まった新人看護職員研修も3ヶ月が過ぎました。新人看護職員も含め、病院職員全員が慣れない職場でまだまだ緊張した毎日を過ごしていますが、身体も心も健康に留意して目標に向かって 少しずつ前進していきましょう。

担当 : 植西、岡、小林

一緒に頑張ろう!!

